






Q1. 動詞に合うように 文を 作りましょう。「まわる」「かみつく」「まわす」「けっこんする」「^{おし}教える」

①

情報	助詞	述部
	が	まわる
	が を	まわす
	が に	かみつく
	が と	けっこん 結婚する

⑤

情報	助詞	述部
 ^{せんせい} 先生	が	おし 教える
男の子	に	
^{べんきょう} 勉強	を	

じゅつぶ ^{ひつよう じょうほう}
 ・述部(動詞や形容詞)には、必ず必要な情報
 があります。これを文の「必須成分」と言います。
^{ひつすせいぶん}
 ・必須成分の組み合わせの型を「文型」と言
 います。
 ・文のほとんどは、①～⑤の5つの文型で、できて
 います。これらを「基本文型」と言います。
^{きほんぶんけい}

Q1. 下の動詞は、右の①～⑤のどの文型を使うでしょう？

・降る(1) ・読む() ・来る() ・別れる()

・もらう() ・出る() ・きこえる() ・ぬる()

・泊まる() ・ぶつかる()







Q2. 下の形容詞は、右の①～⑤のどの文型を使うでしょう？

・むずかしい() ・くわしい() ・いそがしい()

・とぼしい()

	情報	助詞	述部
①文型1	<input type="text"/>	が	<input type="text"/>
②文型2	<input type="text"/>	が	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	を	
③文型3	<input type="text"/>	が	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	に	
④文型4	<input type="text"/>	が	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	と	
⑤文型5	<input type="text"/>	が	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	に	
	<input type="text"/>	を	

Q3. 絵を見て ^え基本文型^{きほんぶんけい}で文を作しましょう。

- ①  が を 。
- ②  が に (と) 。
- ③  が 。
- ④  が に を 。
- ⑤  が を 。
- ⑥  が に 。

Q4. 文の必須成分を ^{ひっすせいぶん}品詞カード^{ひんし}でくりましょう。

(例) けんじさんは、夕方、おねえさんと 町へ 買い物に

行きました。 (*動詞から考えましょう)

① はじめのお店には、りんご、みかん、バナナなどが、

なっています。

② 二人は、五百円で りんごを 買いました。

③ つぎに、二人は さかなやさんに 行きました。


④ けんじさんが 「魚をください」と 言いました。

⑤ お店のおじさんは、「魚じゃわからないよ。」と、


わらいながら 言いました。

Q1. 動詞に合うように 文を 作りましょう。「まわる」「かみつく」「まわす」「けっこんする」「^{おし}教える」


①

	情報 こま	助詞 が	述部 まわる
---	----------	---------	-----------


②

	男子 こま	が を	まわす
---	----------	--------	-----


③

	犬 おしり	が に	かみつく
--	----------	--------	------

④

	あね 姉 どうきゅうせい 同級生	が と	けっこん 結婚する
---	---------------------------	--------	--------------

⑤

	情報 せんせい 先生	助詞 が に を	述部 おしえる
	男子 男の子		
	べんきょう 勉強		

じゅつぶ ^{ひつよう じょうほう}
 ・述部(動詞や形容詞)には、必ず必要な情報
 があります。これを文の「必須成分」と言います。
^{ひつすせいぶん}
 ・必須成分の組み合わせの型を「文型」と言
 います。
 ・文のほとんどは、①～⑤の5つの文型で、できて
 います。これらを「基本文型」と言います。
^{きほんぶんけい}

Q1. 下の動詞は、右の①～⑤のどの文型を使うでしょう？

・^ふ降る(1) ・^よ読む(2) ・^く来る(3) ・^{わか}別れる(4)

・もらう(5) ・^で出る(2・3) ・きこえる(1) ・ぬる(5)

・泊まる(3) ・ぶつかる(4)

Q2. 下の形容詞は、右の①～⑤のどの文型を使うでしょう？

・むずかしい(1) ・くわしい(3) ・いそがしい(1)

・とぼしい(3)

	情報	助詞	述部
①文型1	<input type="text"/>	が	<input type="text"/>
②文型2	<input type="text"/>	が	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	を	
③文型3	<input type="text"/>	が	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	に	
④文型4	<input type="text"/>	が	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	と	
⑤文型5	<input type="text"/>	が	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	に	
	<input type="text"/>	を	

え きほんぶんけい
Q3. 絵を見て 基本文型で文を 作りましょう。

- ③  男の子が ジュースを のむ。
- ④  ママが 電信柱でんしんばしらに(と) ぶつかる。
- ③  雨が ふる。
- ④  男の人が 女の人に プレゼントを わたす。
- ⑤  飛行機ひこうきが 空港くうこうを と 飛び立つ。
- ⑥  ママが 病院に 行く。

ひっすせいぶん ひんし
Q4. 文の必須成分を 品詞カードで くりましょう。

- (例) ナンジさんは、夕方、おねえさんと 町へ 買い物に 行きました。 (* 動詞から考えましょう)
- ① はじめのお店には、りんご、みかん、バナナなどが、
ならんでいます。
- ② 二人は、五百円で りんごを 買いました。
- ③ つぎに、二人は さかなやさんに 行きました。
- ④ けんじさんが 「魚をください」と 言いました。
- ⑤ 店のおじさんは、「魚じゃわからないよ。」と、
わらいながら 言いました。

